



愛知共済会が毎年恒例のハゼ釣り大会を開催。暑い日でしたが、釣果もそこそこあり楽しく交流



第100期を迎えた愛知労働学校が開校。開校式を兼ねた労働学校Festaには75名が参加



愛知社保協が総会。記念講演で金沢大学の横山壽一教授は社会保障の市場化・効率化を前に聞く運動を提起



陸上自衛隊第10師団による市街地での夜間徒歩行進訓練実施に、県平和委員会などが抗議の声を上げた。

みんなのとりくみ お寄せください

単産・単組や地域でのとりくみを写真（デジタルでも可）と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月4日までに愛知労働事務局必着。

4日までに

TEL 052-871-5433(竹内)まで
E-mail post@airaren.gr.jp

青年協二九一久

AIAI

楽しむことが第一歩

全印総連青年部が夏まつりでフリーマーケット



☆東海北陸ブロック07サマーセミナー☆
とき 9月22日～24日 14時開会
ところ 「関ロッジ」三重県亀山市
参加費 17500円（全日程）
※部分参加は減額あり
締め切り 9月14日（金）
問い合わせ 愛労連青年協

医療・年金・介護、社会保障拡充求め 0/16 ～ 10/19 秋の自治体キャラバン

秋の自治体キャラバンコース表

	自治体名	訪問時間	責任団体
■10月16日(火)			
①	津島市	9:00~10:00	年金者組合
	七宝町	11:00~12:00	
	大治町	13:30~14:30	
	畠目寺町	15:00~16:00	
②	清須市	10:30~11:30	自治労連
	春日町	13:00~14:00	
	北名古屋市	14:30~15:30	
③	長久手町	9:00~10:00	社保協
	日進市	11:00~12:00	
	東郷町	13:30~14:30	
④	豊明市	15:30~16:30	新婦人
	豊田市	9:30~11:00	
	三好町	13:00~14:00	
⑤	知立市	15:00~16:00	自治労連
	豊川市	10:30~11:30	
	豊橋市	13:00~14:00	
	田原市	15:15~16:15	
■10月17日(水)			
①	愛西市	9:00~10:00	年金者組合
	弥富市	11:00~12:00	
	蟹江町	14:00~15:00	
	飛島村	16:00~17:00	
②	岩倉市	9:15~10:15	民医連
	江南市	11:00~12:00	
	扶桑町	13:30~14:30	
③	犬山市	15:15~16:15	社保協
	東浦町	9:00~10:00	
	大府市	11:00~12:00	
④	東海市	13:30~15:00	愛労連
	知多市	16:00~17:00	
	刈谷市	10:00~11:00	
⑤	高浜市	13:00~14:00	自治労連
	碧南市	15:00~16:00	
	東栄町	10:30~11:30	
⑥	豊根村	13:30~14:30	
	設楽町	15:30~16:30	
■10月18日(木)			
①	一宮市	9:30~11:00	一宮社保協
	稻沢市	13:00~14:00	
	美和町	15:00~16:00	
	豊山町	10:00~11:00	
②	小牧市	13:00~14:00	自治労連
	大口町	14:30~15:30	
	阿久比町	10:00~11:00	
③	半田市	13:00~14:00	社保協
	武豊町	14:45~15:45	
	幸田町	10:00~11:00	
④	岡崎市	13:00~14:00	愛労連
	安城市	15:00~16:00	
	新城市	10:00~11:00	
⑤	小坂井町	13:00~14:00	自治労連
	蒲郡市	15:00~16:00	
■10月19日(金)			
①	春日井市	10:30~11:30	自治労連
	尾張旭市	13:15~14:15	
	瀬戸市	15:00~16:00	
③	常滑市	10:00~11:00	社保協
	美浜町	13:00~14:00	
	南知多町	14:45~15:45	
④	幡豆町	11:00~12:00	愛労連
	吉良町	14:00~15:00	
	二色町	16:00~17:00	

いよいよ社保協の自治体
キャラバンが10月16日から
19日におこなわれます。
働いても生活保護以下の
賃金しか得られず、食べて
いくだけで精一杯。社会保
険料も払えないワーキング
プアーハ急増しています。
医療・年金・介護など社
会保障の連続改悪や定率減
税の廃止などの大増税で、
庶民の暮らしは厳しくなっ
ています。また生活保護世
帯が100万世帯以上、自
殺者が7年連続3万人を超
え、就学援助世帯の増加な
ど、小泉・安倍内閣がすす
めた構造改革で、格差と貧
困が拡がっています。
キャラバンでは、住民の

いのちと暮らしを守るべき
地方自治体が国の悪政の防
波堤になるよう医療・介護
などの改善を要請します。

具体的には、介護保険
料・利用料の減免制度の充
実を求めます。国の税制改
悪にともなう負担増の軽減
や来年の4月から始まる後
期高齢者医療制度に名古屋
市並の減免制度を設けるよ
う各自治体に要請します。
国保証の取り上げを辞めさ
せ、保険料の引き下げや減
免制度の拡充を求める。

住民要求を自治体に要請
する1つのきっかけとして
あなたの暮らす自治体のキ
ヤラバンに是非ご参加くだ
さい。



お年寄りにさらなる負担増 後期高齢者医療制度 来年4月から

にさらなる負担増
医療制度 来年4月から

ら保険料を徴収。たとえば今まで働いている人の扶養家族で保険料を払う必要の無かったお年寄りも、これからは保険料を払わなくてはいけません。(2)保険料は年金から天引き(月額1万5000円以上の年金から)になります。(3)保険料の平均額は6500円、介護保険料と合わせると月額1万円にもなります。(4)保険料を滞納したら、資格証明書が発行されるなど保証がとりあげられます。(5)

受ける医療の中身が制限される定額制など、高齢者に負担を強いるとんでもない内容です。

政府の狙いは、「高齢者には医療費をかけない」とです。日本経団連の御玉洗会長は、「医療コスト削減のために診療報酬全生がある」と提言しています。

「まるで姥捨て山のよだ」と厚労省の元局長もやけ判しています。

運営は都道府県単位でと

こなわれ、保険料や減免度は、各自治体から選出された議員で構成する広域会連合で決められます。私たちがとりくむ運は、後期高齢者医療保険度の廃止を求める運動とともに、広域連合議会に向て、生活実態に即した保料にさせることや低所得向けの減免制度をつくらることです。11月には広連合議会で、保険料などを決められてしまいます。すぐ署名を大きくひろげましょう。



不正「政治と力ネ合唱団」団員急増中 高木徹

